

## 肩を組んで共に歩む環境守り団

- 1 自治体名：韓国忠清南道
- 2 発表者名：ナム・クンヒ (Nam koong Hee) 禮山 (イエサン) 女子高等学校 2 年生
- 3 活動名：肩を組んで共に歩む環境守り団
- 4 活動期間：2016. 03. 02 ～ 現在
- 5 活動場所：忠清南道 禮山郡 管内
- 6 活動参加人数：サークル人数 15 名
- 7 活動を始めた経緯：‘環境’ 関連の進路を選択した学生が自分達でサークルを設立、運営
- 8 発表要旨：

運営の目的	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 未来の社会を担って行く青少年に正しい環境観や未来志向的なリーダーシップを育てる機会の提供</li> <li>2. 環境守り団、キャンペーン活動などを通じた環境感受性の向上</li> </ol>
運営の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 見て触れる環境教育               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 環境教育 2 回実施</li> <li>- サークル部員が自分の親への研修(天然石鹼作り)</li> <li>- 学校と家庭が連携した授業(天然石鹼作り)</li> </ul> </li> <li>2. 緑の環境にとけ込む               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 錦江 (ソチョン) 錦江 (クムガン) 河口の生態体験</li> <li>- いつも青々とした生態循環の学びの場の手入れ</li> <li>- タイルアート、壁画を作り上げる</li> <li>- 使い捨てを減らす(エココップを使用)</li> <li>- 地域社会とともにを行うキャンペーン活動</li> </ul> </li> </ol>
運営の結果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境に対する理解を深め、さらに様々な環境守り団活動に対して関心が広がった。</li> <li>2. 未来社会のグローバルリーダーとして、環境に対する体系的な知識の習得が行われた。</li> <li>3. 正しい環境観を形成することができ、環境感受性が向上した。</li> </ol>